

# EU Indicators

発表日:2020年1月24日(金)

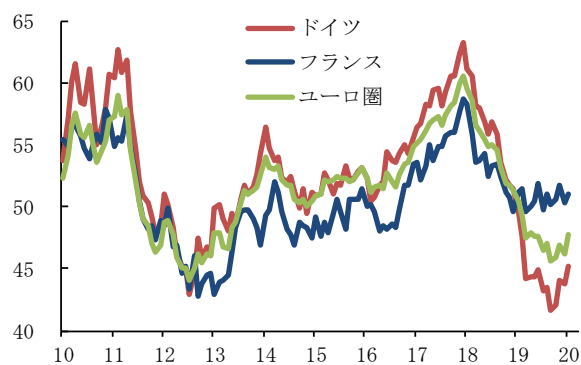
## 欧州経済指標コメント:1月ユーロ圏PMI速報

～フランスのストが足を引っ張った～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部  
 首席エコノミスト 田中 理 (TEL:03-5221-4527)

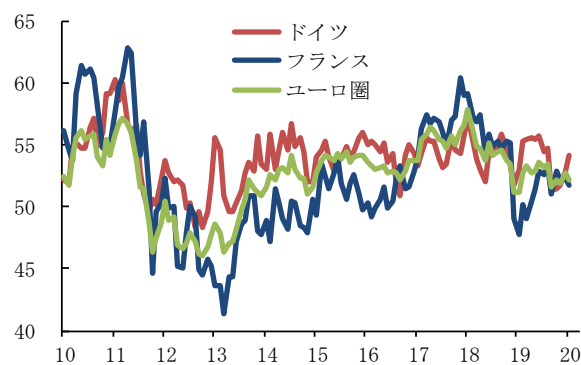
- 1月のユーロ圏の総合PMIの速報値は前月から横ばいの50.9。これまで落ち込みが目立った製造業を中心に、昨年9月の50.1をボトムに底入れ傾向にあるが、サービス業が足を引っ張る形で回復加速が一服した。国別・業種別には、ドイツが製造業の悪化モメンタムが鈍化、サービス業の回復モメンタムが加速した一方、フランスが製造業の回復モメンタムが加速、サービス業の回復モメンタムが鈍化。ここから逆算すると、その他ユーロ圏は製造業の悪化モメンタムが鈍化、サービス業の回復モメンタムが鈍化した模様。フランスで昨年末から続く年金改革に反対した鉄道ストの影響や、イタリアの政治リスク再燃がサービス業の業況悪化につながった可能性がある。
- ユーロ圏の製造業PMIの構成項目では、生産、新規受注、雇用、中間財在庫、入荷遅延（逆数）の全5項目が改善。なかでも新規受注の回復が目立つ。こうした姿はドイツとフランスの数値でも基本的に確認される。米中貿易戦争やブレグジットを巡る不透明感の後退、世界景気の底入れ期待が製造業の業況底入れにつながっている。サービス業の調査項目では、総合指数に用いられる活動指数がドイツで改善加速、フランスで改善にブレーキ。新規受注判断も同様の動き。雇用判断はドイツで改善加速、フランスが高水準で横這い。雇用判断は底堅さを保っている。

■ユーロ圏：製造業PMI



出所：IHS Markit

■ユーロ圏：サービス業PMI



出所：IHS Markit

■購買担当者指数（PMI、季節調整済み）

	2019				2020											
	1Q	2Q	3Q	4Q	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月		
ユーロ圏 総合産出指数	51.5	51.8	51.2	50.7	51.5	51.8	52.2	51.5	51.9	50.1	50.6	50.6	50.9	50.9		
ユーロ圏 製造業購買担当者指数	49.1	47.7	46.4	46.4	47.9	47.7	47.6	46.5	47.0	45.7	45.9	46.9	46.3	47.8		
ユーロ圏 サービス業業況指数	52.4	53.1	52.8	52.3	52.8	52.9	53.6	53.2	53.5	51.6	52.2	51.9	52.8	52.2		
ドイツ 総合産出指数	52.1	52.5	50.3	49.5	52.2	52.6	52.6	50.9	51.7	48.5	48.9	49.4	50.2	51.1		
ドイツ 製造業購買担当者指数	47.1	44.6	42.8	43.3	44.4	44.3	45.0	43.2	43.5	41.7	42.1	44.1	43.7	45.2		
ドイツ サービス業業況指数	54.6	55.6	53.6	52.1	55.7	55.4	55.8	54.5	54.8	51.4	51.6	51.7	52.9	54.2		
フランス 総合産出指数	49.1	51.3	51.9	52.2	50.1	51.2	52.7	51.9	52.9	50.8	52.6	52.1	52.0	51.5		
フランス 製造業購買担当者指数	50.8	50.8	50.3	50.9	50.0	50.6	51.9	49.7	51.1	50.1	50.7	51.7	50.4	51.0		
フランス サービス業業況指数	49.0	51.7	52.4	52.5	50.5	51.5	52.9	52.6	53.4	51.1	52.9	52.2	52.4	51.7		

出所：IHS Markit

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

